

平成24年度一般会計当初予算説明資料

6 款 農林水産業費  
1 項 農 業 費  
6 目 農作物対策費

生産振興課(内線:7414)  
(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備 考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) やらいや果樹王国復権事業	4,590	0	4,590				4,590	
トータルコスト	14,245千円 (前年度 0千円) [正職員:1.2人]							
主な業務内容	関係団体との連絡調整、補助金交付事務							
工程表の政策目標(指標)	—							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

柿、ぶどう等の果樹産地の再興を図るため、県オリジナル柿品種「輝太郎」やぶどう優良品種「シャインマスカット」等への更新を推進するとともに、果樹園を産地で守り次の生産者へ継承していく「やらいや果樹園」整備の取組を支援する。

2 主な事業内容

産地を守り次の生産者へ継承していく「やらいや果樹園」制度に取り組む生産者等に対して、助成を行う。

(単位:千円)

区 分	事業内容	事業実施主体	事業費	予算額	補 助 率
植栽対策	産地計画で定めた振興品種の植栽に要する経費を助成	農業協同組合、生産組織、産地計画の担い手農家	4,510	969	(全面改植) 国 1/2(直接交付) 県 1/6 (新植等) 県 1/3 市町村 1/6
育成促進対策	振興品種を導入した農家へ育成経費相当額の奨励金を交付(柿:48千円、ぶどう:94千円、梨:200千円/10a当り)	市町村	2,174	1,087	県 1/2 市町村 1/2
生産基盤整備対策	ハウス、果樹棚、網掛け施設、防除用機械の整備に係る経費の補助	農業協同組合、生産組織、産地計画の担い手農家	7,601	2,534	県 1/3 市町村 1/6
合 計			14,285	4,590	

事業期間 平成24年度～平成27年度

3 これまでの取組状況、改善点

梨に限らず、柿やぶどうでも面積の減少、担い手不足が問題となっている中、県園芸試験場が育成した早生柿「輝太郎」、ぶどう「シャインマスカット」等の優良品種の導入による産地再生の気運が高まっている。

柿、ぶどう等の果樹振興品目・品種についても梨新品種で行っている植栽、生産基盤整備と同様な支援を望む現場の声に応える必要がある。